

鶴見駅



駅前フェス



横浜市会にチャレンジ!



地域の方との
つながりを
大切に

横浜市のこと、生活のこと、
一緒に考えていきましょう



みんなで交流した
「わいわいミーティング」

愛犬「バタコ」も
応援してます



地域の人たちが助け合える場を
作ってきた藤川さんなら、きっと
横浜の街を今よりも、もっと温か
く安心して暮らせる街にしてくれ
ると思います。

Hさん



生活していると誰にも言
えない大変さや不安を抱え
ることがあります。

これからも、困っている人
が孤立しない横浜になるこ
とを期待しています。Aさん

期待して
います

藤川さちこ

ふじ がわ

無所属

一人ひとりの
声
が
未来を変える



SNS

藤川さちこ からの最新の
情報を皆さんにお届けします



instagram



その他、SNSの
フォローもお願いします♡



藤川さちこ
ホームページ



LINE公式
アカウント



代表 藤川 さちこ (旧姓 増子)

東台小学校・寺尾中学校卒業

1975年生まれ 50歳 岸谷在住
神奈川県立横浜翠嵐高等学校
東北大学文学部社会学科文化人類学専攻卒業



好きなもの コント、演劇、どちらかと言えば大派
愛犬バタコ

1 市民活動のはじまり

- ・市民活動をしている両親から受け継いだものは「ないなら作る！」の考え方。
- ・大学1年、阪神淡路大震災ボランティア体験。「もっと役に立つ人間になりたい」
- ・「国際協力」を勉強するためにイギリスへ留学。改めて日本の良さを感じる。

2 社会課題解決を仕事に

- ・フェアトレードなどの輸入販売会社を経て、民間会社の研究員として全国の市民活動に出会う。



- ・企業の社会貢献活動推進に関わり、被災地域の市民活動支援（東日本大震災熊本地震）の企画・運営を行う。

3 子どもは地域の皆さんに育てていただいた

- ・2人の子どもは学童保育に9年間お世話に。先生方の変なことを痛感。
- ・町内の子ども会や役員、小中学校のPTA役員など地域活動に参加。



市民が主役の政治をつるみから

4 横浜市の課題に向き合う

- ・2019年より、横浜へのカジノ誘致反対の活動に参加。現在は山下ふ頭を市民のために活用するため奮闘中。
- ・地域の助け合いとして、食品配布を行う「フードパントリーつくの」に参加。



『ひとりごと』を『みんなごと』へ

一人ひとりの声で未来を変える

子どもが1年に532人（2025年）も自ら命を絶っているこの国は、絶対におかしいと思います。大人が幸せでないと子どもたちは幸せになれません。



■子どもたちも、先生も生き生きと過ごせる学校に

- ・学校の少人数制学級の実現
- ・中学校給食の自校方式化
- ・フリースクールへ通う家庭への経済的支援
- ・学童保育運営への補助、先生たちの処遇改善

■誰もが安心して働き暮らせる社会

- ・経済的に困窮する市民への住宅支援、食料支援を広げます
- ・市民税や公共料金、保険料の減免を広げます
- ・若者への住宅支援をすすめます
- ・非正規雇用から正規雇用への働き方をすすめます
- ・横浜市の会計任用制度（1年雇用）の見直し、公契約条例（自治体が発注する仕事を適正な賃金や条件で行う）の制定

■差別のない、多文化共生のまち つるみ

- ・外国にルーツを持つ子どもたちへの学習支援
- ・外国人や子どもに分かりやすく、「やさしい日本語（短い文・簡単な言葉）」を医療・福祉の場面で活用

■市民が参加し、市民がつくる横浜市

- ・平和が一番大切。横浜港にある米軍基地ノースドックの横浜市への返還を求めます
- ・まちづくりは市民の議論から ～山下ふ頭跡地は市民の意見を聞いて～
- ・日本一市民の声が届きにくい横浜を区長公選制、区議会設置で変えたい

